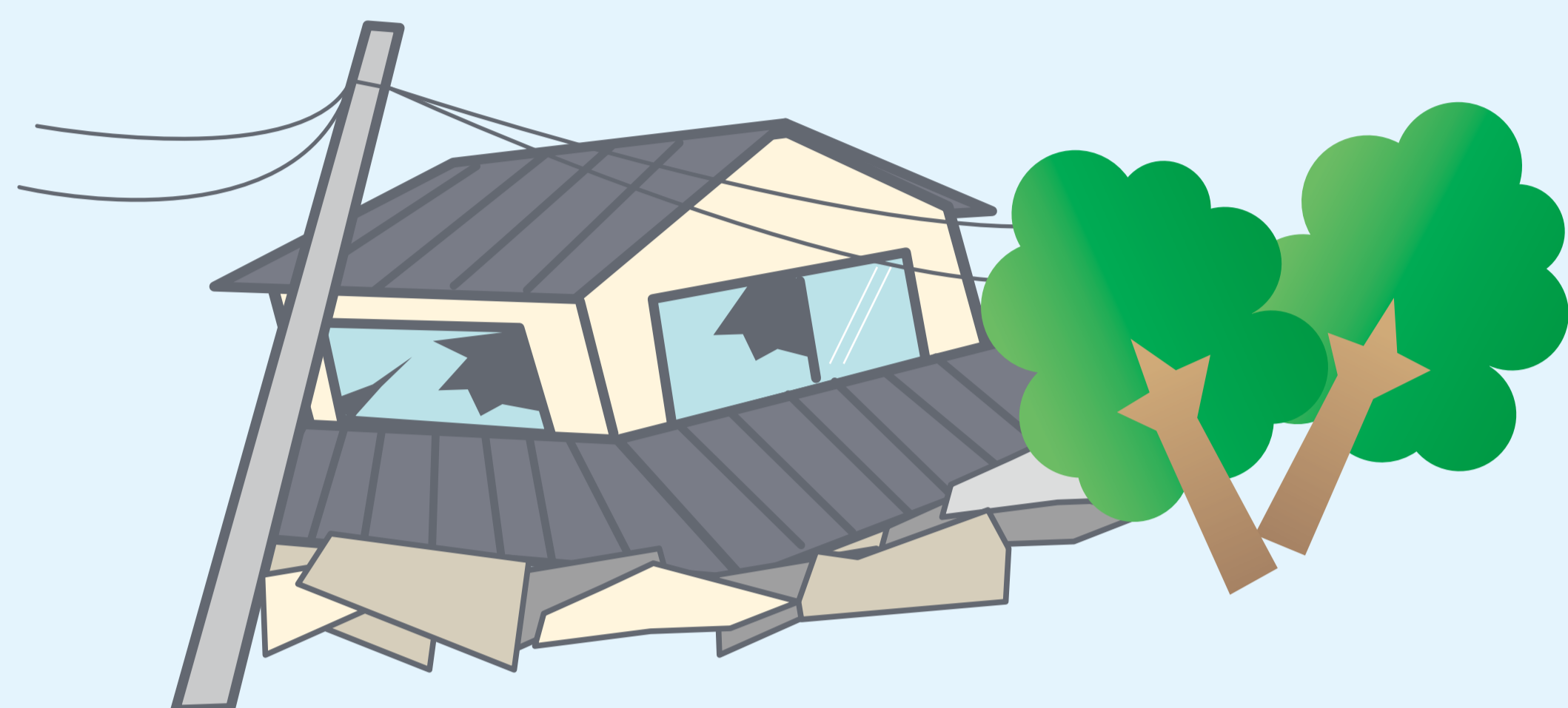


悪質な勧誘や不審な電話にご注意!

こんな事例にお気をつけください!

●地震への不安につけ込む



事例

「次は首都圏直下型の地震がくるのでは」との不安につけ込み、「耐震化リフォームの予約が殺到している」などと急ぎ立て、高額なリフォームを契約させる。

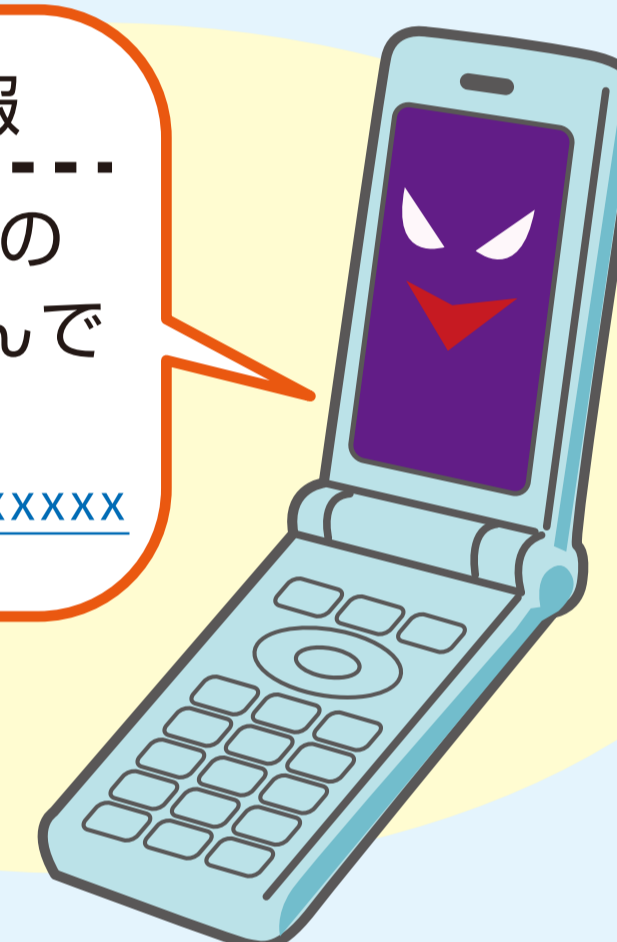
●地震情報の偽メール

事例

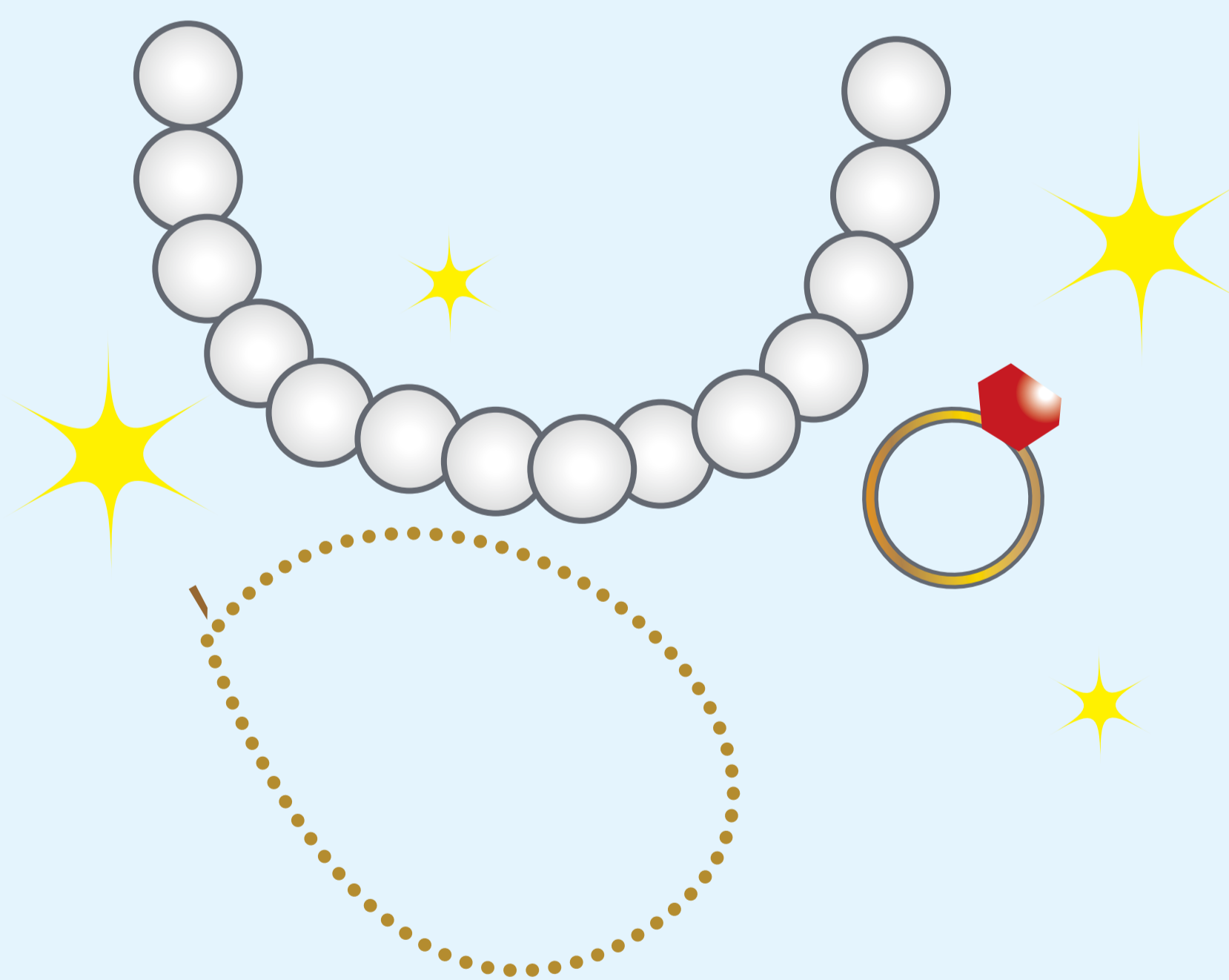
地震情報というメールが入り、URLをクリックしたところ有料サイトのようなだったので、急いで切ったが、その後、料金請求メールが大量に届く。

件名:地震情報

このURLの先の
口座に振り込んで
ください。
<http://xxxxxxxxxxxx>



●貴金属等の買い取りサービス



事例1

貴金属の買取業者に地震で医療器具用金属が足りないので、不要な貴金属を売らないかと勧誘される。

事例2

貴金属の買取業者が家にあった貴金属を7千円で買い取っていった。その際、地震の募金を名目とした書類にサインをさせられた。個人情報を出したので不安だ。

阪神淡路大震災などの例を見ても大震災に乗じて不安な気持ちにつけ込む悪質商法が横行します。たとえば、建物や電気設備の点検などと称して訪問し、修理が必要だとして高額な料金を請求する手口もあります。このような被害にあわないよう十分ご注意ください。

不審なことがあれば、すぐに、消費生活センターにご相談ください。

東京都消費生活総合センター [相談専用電話] 03(3235)1155